

岡山県
くりにん

No.52
2015.9



DAIICHI **Toyo** 第一東洋株式会社

岡山県岡山市南区山田2117-65 TEL : 086-282-0141

第一東洋株式会社は昭和54年設立、日立建機日本株特約店、VOLVO建設機械代理店、(株)クボタ建機ジャパン特約店他として、国内外各社の建設機械、部品等の販売、修理、レンタルを手掛けています。当社のモットーは迅速、安心の売買をお手伝いすること。いつでもお客様第一に、幅広いご要望にお応えする良きパートナーでありたいと思っています。



HITACHI

Kubota

VOLVO

HYDREMA

<http://www.daiichi-toyo.co.jp>

◆事業報告◆

第4回通常総会開催。新役員体制決まる♪	2
平成27年度協会長表彰受賞者	3
役員一覧	4
新正副会長からのご挨拶	5
全産連 第5回定時総会	6
平成27年度中国地域協議会総会	7

◆TOPIX◆

マイナンバー制度がスタート！	8
始めよう！安全衛生活動	10
平成26年度ヒヤリハット事例調査結果	12

◆行政ニュース◆

岡山県の産業廃棄物の排出状況等(平成25年度実績)が取りまとまりました！	14
岡山県災害廃棄物処理計画を策定します	16
岡山県海岸漂着物等対策推進地域計画を策定します	17

◆支部ニュース◆

〈岡山東支部〉第9回岡山東支部地域環境クリーン化事業レポート	18
〈岡山東支部〉視察研修レポート	19
〈岡山中央支部〉第16回 環境クリーン作戦	20
〈倉敷南支部〉水島商店街クリーン作戦	21

◆趣味のページ◆

趣味の会 ゴルフの会	22
------------	----

◆青年部会のページ◆

第11回 親子エコツアー	23
第4回通常総会 役員改選・規約の一部変更	24
全国産業廃棄物連合会青年部協議会 第16回通常総会	25

◆事務局より◆

平成27年度研修計画	26
産業廃棄物関係行政担当窓口・新規入会者の紹介	27
表紙カラーガイド/編集後記	28



第4回通常総会開催。新役員体制決まる♪

5月21日、岡山プラザホテルにおいて、会員319名（委任状213名）が出席し、岡山西支部の泉正昭理事の司会により第4回通常総会が盛大に開催されました。

開会にあたり、岡本靖磨呂会長より、我々業界は変革の時を迎え、地域・社会に貢献できる業界を目指し、自らの資質の向上に努め、適正処理・リサイクルの推進、災害廃棄物処理体制の確立に向け行政機関や関係団体等と連携して取り組んで参りたい旨の決意と、今後の協会運営への理解と協力をお願いがありました。

表彰式では、顕著な功績があった功労者4名、優良事業所5社、優良従事者4名が表彰され、株式会社石原工務店の石原 孝様が受賞者を代表して謝辞を述べられました。

来賓祝辞では、岡山県環境文化部長の大本裕志様の代理として循環型社会推進課長



第4回総会 会長あいさつ



第4回通常総会

の大森利弘様、岡山県議会環境文化保健福祉委員会委員長の小林孝一郎様、岡山県警察本部生活安全部生活環境課長の竹内弘毅様、岡山市環境局長の甲斐充様の代理として環境審議監の岡崎公彦様、倉敷市環境リサイクル局長の中野達也様より、温かいご祝辞を頂きました。

続いて議事に移り、岡山東支部の松本俊成常任理事が議長となり、平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画案及び収支予算案が原案通り承認され、役員

の改選では、選考委員により選考された候補者が承認され、臨時理事会を経て、大塚新会長をはじめとする新役員体制が決定しました。

報告会では、今年も青年部会から活動報告があり、新青年部会長の八巻勝紀氏等が「平成26年度青年部会の活動について」と題し、鳥取環境大学生との交流会の状況を報告しました。

また講演会では、岡山県環境文化部長循環型社会推進課総括主幹の河辺尚佳氏が「最近の産業廃棄物行政の概要について」と題し、県行政の概要、行政指導の強化（レッドカード、イエローカード）等について講演を頂きました。

総会終了後の懇親会には、岡山県環境文化部長をはじめ政界からも多数お越しいただき盛大に開催することができました。冒頭、岡本前会長が退任の辞を含め開会挨拶し、来賓の皆様からご挨拶をいただいた後、大塚新会長の発声で乾杯し、約2時間有意義なひと時を過ごし、加納副会長の発声で中締めとなりました。



大塚新会長による
乾杯の発声

ご来賓（敬称省略）

岡山県環境文化部：大本裕志部長、大森利弘循環型社会推進課長、河辺尚佳循環型社会推進課総括主幹／岡山県議会議員（協会顧問）：千田博通／岡山県議会議員：岡崎 豊、神宝謙一、蜂谷弘美、太田正孝／岡山市議会議員：磯谷和行、松島重綱、成本俊一／衆議院議員：逢沢一郎（秘書 黒川陽子）、加藤勝信（秘書 杉原洋平）、阿部俊子（秘書 今石和宏）、山下貴司（秘書 荻野大介）、橋本 岳（秘書 高坂隆行）、石井正弘（秘書 直原博光）

祝 電（敬称省略）

衆議院議員：逢沢一郎、加藤勝信、平沼赳夫、阿部俊子、山下貴司、橋本 岳／参議院議員：片山さつき、石井正弘／岡山県知事：伊原木隆太／岡山県議会議員：小田春人、太田正孝、加藤浩久／岡山市長：大森雅夫／倉敷市長：伊東香織／公益社団法人全国産業廃棄物連合会会長：石井邦夫



平成27年度 協会長表彰受賞者

謝辞を述べる
(株)石原工務店 石原氏

功労者表彰

岡山東支部	(株)石原工務店 代表取締役 石原 孝
岡山中央支部	(有)技建産業 代表取締役 根木 健二
倉敷支部	水島エコワークス(株) 代表取締役 岸田 修一
津山支部	エコシステム山陽(株) 代表取締役 加納 睦也



功労者表彰

優良事業所表彰

岡山東支部	備前鋼業(有) 瀬戸内市邑久町本庄812-2
岡山中央支部	(有)岡山清掃 岡山市南区山田1072
倉敷南支部	福栄産業(株) 倉敷市南畝6-8-41
備北支部	(有)千崎建設 高梁市有漢町有漢5264-4
津山支部	(株)ユアック 久米郡美咲町吉ヶ原393-2



優良事業所表彰

優良従事者表彰

岡山中央支部	(有)御津衛生センター 甲元 利也
東備支部	キョクトウ(有) 鈴木 俊一
備北支部	(株)三美産業 三村 英治
津山支部	(株)岡勝 佐藤 一樹



優良従事者表彰

役員一覧

平成27年7月15日現在

協会役職	会社名	会社役職	氏名	支部
顧問	岡山県議会議員		千田 博通	
顧問	(株)西日本アチューマツクリーン	代表取締役	藏本 忠男	
顧問	倉敷企業合資会社	代表社員	岡本靖磨呂	

会長	タマタイ産業(株)	代表取締役	大塚 雅司	岡山中央
副会長	エコシステム山陽(株)	代表取締役	加納 睦也	津山
副会長	山陽美業(株)	代表取締役	室山 宣英	倉敷
副会長	泉建設(株)	代表取締役	泉 正昭	岡山西
専務理事	岡山県産業廃棄物協会	事務局長	岩本 充博	事務局
常任理事	内海産業(株)	代表取締役	松本 俊成	岡山東
常任理事	(株)西日本アチューマツクリーン	専務取締役	藏本 悟	岡山中央
常任理事	(有)豊田建運	代表取締役	豊田 眞爾	東備
常任理事	(株)高谷建設	代表取締役	高谷 耕治	倉敷南
常任理事	(株)アースクリエイト	代表取締役	三好 員弘	井笠
常任理事	(株)平松運輸	代表取締役	平松 敬史	備北
理事	(株)石原工務店	代表取締役	石原 孝	岡山東
理事	牛窓港湾運輸(株)	専務	原野 健一	岡山東
理事	明和建设(株)	代表取締役	黒田 正義	岡山東
理事	(株)岡清組	代表取締役	藤井 武士	岡山西
理事	(有)井上設備	代表取締役	井上 實	岡山西
理事	(有)片岡久工務店	代表取締役	片岡 重治	岡山西
理事	(有)吉美	代表取締役	石原 恵一	岡山中央
理事	中野開発(株)	常務取締役	中野 貞治	岡山中央
理事	水島エコワークス(株)	代表取締役	岸田 修一	倉敷
理事	倉敷企業合資会社	有限責任社員	井上 正士	倉敷
理事	内田工業(株)	専務取締役	大星 弘道	倉敷南
理事	(株)日住	専務取締役	高橋 克実	井笠
理事	山陽環境開発(株)	代表取締役	岩元 博	備北
理事	(株)新岡山工業	代表取締役	田口 芳美	津山
理事	エコシステムジャパン(株)	西部環境物流センター長	河原 徹	津山
理事	坂田砕石工業(株)	代表取締役	近堂 申洋	津山
監事	小野建設(株)	代表取締役	小野 勝己	岡山中央
監事	加藤聡税理士事務所		加藤 聡	

このたびの改選で役員は若返っています。岡本前会長には顧問に就任いただいています。

新正副会長からのご挨拶



会長 大塚 雅司

5月の総会にて、皆様方のご承認をいただき、協会の3代目の会長に就任いたしました。改めまして、御礼申し上げます。

さて、産業廃棄物を取り巻く環境もここ10年くらいで、大きく変わってきました。廃棄物処理業界はこれまでの廃棄物をただ処理するだけではなく、3R、リデュース・リユース・リサイクル、と共に資源を作り出す製造業にもなっています。また、災害廃棄物対策、優良産廃処理業者認定制度の更なる拡大・普及、廃棄物処理法の見直し等、広域的な動きの中で、連合会などとも協力し、循環型社会の形成に向けて皆様方とともに、進んでいきたいと考えています。

微力ではありますが、全力を尽くして職務を全うするつもりですので、皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



副会長 加納 睦也

副会長を引続き務めさせていただく津山支部の加納です。産業廃棄物の適正処理を通じて次世代に美しい環境を残すことが我々の使命と考えています。協会が一致団結して活動を進めることにより、新しい価値を社会に提供できると信じています。今後ともご協力の程よろしく申し上げます。



副会長 室山 宣英

このたび副会長と言う大役を仰せつかりました、倉敷支部所属の室山宣英と申します。

平素より会員の皆様には協会の事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜わりまして誠に有難く感謝申し上げます。我々を取り巻く環境は今変革の時を迎えていますが、大塚会長のもと新役員一同が一体となり、循環型社会の形成や災害廃棄物処理の支援など、今後の大きな課題に対し取り組んで参りたいと考えていますので、よろしくようお願い申し上げます。



副会長 泉 正昭

私は、岡山西支部所属の泉正昭と申します。この度は、副会長を拝命させて頂き、恐縮しております。

今期より副会長3人体制で会長を支え、来たる全産連全国大会を岡山で成功させるべく努力をしていきたいと思っております。産業廃棄物の適正処理等資源循環型社会の構築を皆様と共に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

全産連 第5回定時総会

平成27年6月12日、東京都港区元赤坂「明治記念館」で開催された（公社）全国産業廃棄物連合会第5回定時総会に大塚会長以下7名が出席しました。

総会では、平成26年度事業報告及び決算案承認の件、役員補充改選の件が原案どおり承認され、平成27年度事業計画に関する件、平成27年度予算に関する件の報告がありました。

表彰式では、当協会から、地方功労者として前常任理事の藤原浩司様、優良事業所として

株式会社新岡山工業（代表取締役 田口芳美）様、優良従事者として日本エクスラン工業(株)西大寺工場の中山壮一郎様が表彰されました。受賞されました3名の皆様、誠におめでとうございます。

講演会では、株式会社はとバスの元社長の宮端清次氏から「はとバス再建から得た教訓」と題し、実践的な企業経営について話がありました。

懇親会では、来賓の国会議員の諸先生、各県協会の方々と懇談のひと時を持ちました。岡山県選出の国会議員では逢沢一郎先生がご臨席され、中国ブロックのテーブルに来られ、今後の業界の在り方などについて親しくお話ししました。



全産連定時総会にて受賞の皆様と



全産連第5回定時総会

平成27年度中国地域協議会総会

平成27年7月9日、鳥取県米子市で開催された「平成27年度第1回中国地域協議会正副会長・事務局長等会議（総会）」に、大塚会長、加納副会長、室山副会長、泉副会長及び岩本事務局長が出席しました。

会議に先立つ研修では、鳥取花回廊を視察し、自然環境の大切さを再認識しました。

会議では、全産連の森谷専務理事、全産連政治連盟の國中会長及び藏本副会長（岡山県協会顧問）、広島県政治連盟の川本会長が来賓として出席され、平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画及び収支予算案が原案通り承認され、また県協会の役員改選に伴う連合会関係委員の改選について、退任者の後任がそれぞれ承認されました。

各県提出議題では、山口県協会から「産業廃棄物業界における人材確保の取組について」各県協会の取組状況の照会がありましたが、優秀な人材や女性の登用について協会として取り組んでいる県は、現時点ではありませんでした。その他、全産連からの報告事項及び政治連盟からの活動報告と協力依頼等があり、次回10月5日に鳥取市で開催することを決め閉会しました。

なお、今年度から中国地域協議会の会長には鳥取県協会の越夫会長が就任し、事務局は鳥取県協会となっています。

■中国協議会の各県協会の会長

- （一社）鳥取県産業廃棄物協会 越生昭徳
- （一社）島根県産業廃棄物協会 野津勝男
- （一社）岡山県産業廃棄物協会 大塚雅司
- （一社）広島県資源循環協会 榎岡達真
- （一社）山口県産業廃棄物協会 榎本隆博



中国地域協議会総会

■中国協議会の全国産業廃棄物連合会役員、委員等（平成26～27年度）



鳥取花回廊視察

理事	鳥取県	越生昭徳
理事	山口県	榎本隆博
総務倫理委員会	山口県	榎本隆博
法制度対策委員会	岡山県	大塚雅司
マニフェスト推進委員会	広島県	山下俊之
教育研修委員会	岡山県	岩本充博
安全衛生委員会	広島県	三谷哲也
収集運搬部会	山口県	石井正之
中間処理部会	山口県	竹田識生
最終処分部会	広島県	榎垣光次
医療廃棄物部会	山口県	折崎 聡
建設廃棄物部会	岡山県	藏本 悟

10月
より

マイナンバー制度がスタート!

すでにご承知のとおり、いよいよこの10月5日より、みなさん一人一人にマイナンバー（個人番号）が通知されます。巷にはマイナンバーに関する本や冊子が溢れていますし、研修やセミナーに参加された方も多いと思われませんが、今一度、「会社は事前に何をしなければならないのか？」という点に主眼を置いて、法施行直前の実務対応の再確認をしていきたいと思えます。



この『通知カード』は、みなさんの住民票の住所地に世帯ごと簡易書留で送付されます。ですから住民票の住所地と異なる場所にお住まいの方は、何らかの方法で住民票の住所地にカードが届いていないか確かめていただかなくてはなりません。もう少し早ければ居所情報の事前登録をすることで居所に送付してもらうことも可能だったのですが、今となってはもう間に合いません。住民票の住所地に届いたカードを確実に回収すること、まずはこのことを全従業員に周知させましょう。そしてマイナンバーを会社が収集するにあたり、利用目的など従業員への事前説明(サンプル文書あり)をしておきましょう。

マイナンバーは雇用保険や健康保険等の手続きにも必要になりますが、最初に記入していただくことになるのは、12月ごろ年末調整の際に従業員に書いてもらう『扶養控除等申告書』でしょう。ここには従業員本人だけでなく、その家族全員のマイナンバーを記入してもらわなければなりません。そしてその提出時にしなければならないのが本人確認なのです。本人確認には、「番号確認」(マイナンバーが正しいことの確認)と「身元確認」(マイナンバーを提供し、手続きを行う人が番号の正しい持ち主であることの確認)の二つが必要です。その方法は下記の書類によって行います。

- 「番号確認」： 個人番号カード(下記参照)、通知カード、住民票の写し
- 「身元確認」： 個人番号カード、運転免許証など写真付きの身分証明書



現に雇用している従業員は、通常は採用時に本人の身元を確認済みだとして身分確認の省略が認められますが、アルバイトやパートタイマーで運転免許証などの提示による確認をしていない場合はあらためて身元確認が必要となります。

では社内で誰がこれらの確認を行うのでしょうか？ マイナンバーを取り扱う総務・経理担当者が対面で確認するほか、本店と営業所が分かれている場合は、営業所のとりまとめ担当者(部署の責任者など)が本人確認することも可能です。

あらかじめ担当を決めておき、本人確認を行った事実を記録しておく必要がありますね。

『扶養控除等申告書』に記入された従業員の扶養親族にかかる本人確認は、申告書の提出義務者である従業員自身が行います。したがって会社が扶養親族の本人確認をする必要はありません。ただし、国民年金の第3号被保険者の届出の場合には、従業員は「代理人」の立場になるため、会社が配偶者

の本人確認を行うこととなりますのでご注意ください。

また、今後新たに従業員を採用した場合にも、雇用保険や健康保険・厚生年金保険の『被保険者資格取得届』や被扶養者がいる場合の『健康保険被扶養者届』『国民年金第3号被保険者関係届』で必要になるため、マイナンバーを記入した『扶養控除等申告書』を提出してもらいます。

なお、雇用保険関係の届出は平成28年1月1日提出分から、健康保険・厚生年金保険関係の届出は平成29年1月1日提出分から、マイナンバーを記載することになります。

最後に、従業員以外からマイナンバーを取得・記載する必要がある場合についてお話ししておきましょう。

年末調整業務と同時に行っておかなければならないのが支払調書の作成です。税理士・社会保険労務士等への報酬の支払い、地主・大家への地代家賃の支払い、株主への配当金の支払いなどに関する法定調書を作成するときです。

これらの支払先から直接対面してマイナンバーを取得できない場合はどうしたらよいのでしょうか。継続して取引のある相手から提供してもらう場合は、「個人番号の提供を依頼する書面」を送付し、通知カードや個人番号カードのコピーを貼付して返送してもらう方法が認められています。また、本人確認書類をスキャナや携帯電話のカメラアプリなどでイメージデータ化し、メール送信してもらう方法も考えられます。

さて、いかがでしょう。源泉徴収票や支払調書などの法定調書などにマイナンバーを記載して税務署に提出するのは28年1月1日以後の金銭の支払いに係るものからなので、実際にはもう少し先になりそうですが、何事も早めに準備しておいた方がよさそうですね。

今回は割愛しましたが、保管の仕方、提出・交付の仕方、廃棄の仕方、委託の仕方、給与計算システムの導入など、自社のマイナンバー対応実行チェックリスト(参考資料あり)を使って年内にしっかり確認しておきましょう。

👉 ここに注目

『通知カード』には顔写真が付いていないので身分証明書として使うことはできません。これに対し、平成28年1月以降、申請によって交付される『個人番号カード』(強制ではありません)は、住基カードと同様、ICチップのついた顔写真付きカードが予定されており、本人確認のための身分証明書として使用できるほか、図書館カードや印鑑登録証など自治体等が条例で定めるサービスに利用でき、またe-Tax等の電子申請等が行える電子証明書も標準搭載されます。初回の交付手数料は無料のようですので、この際取得しておかれてはいかがでしょうか。



【参考】

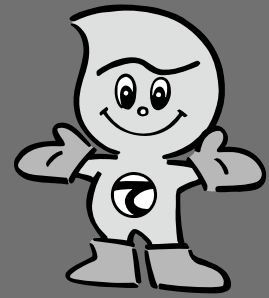
マイナンバーコールセンター 0570-20-0178 (全国共通ナビダイヤル)

内閣官房マイナンバーウェブサイト <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

監事・税理士 加藤 聡

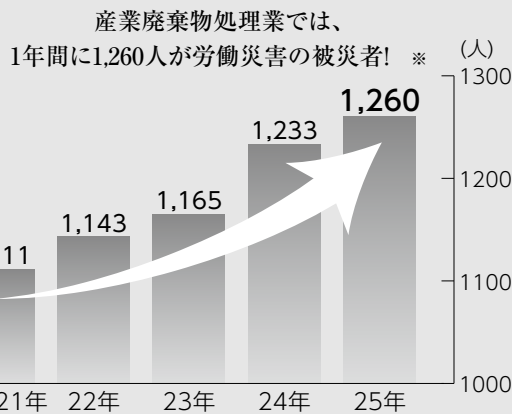
始めよう！ 安全衛生活動

～従業員が朝来た時と同じ状態で帰れる職場作りを～



産業廃棄物適正処理のマスコット
「てき丸君」

従業員を守ろう



※厚生労働省 平成25年労働災害動向調査より

企業を守ろう

労働者に対する安全配慮を怠ると、安全配慮義務違反に！
違反の程度によっては、処理業許可取り消しに！

労働災害の発生

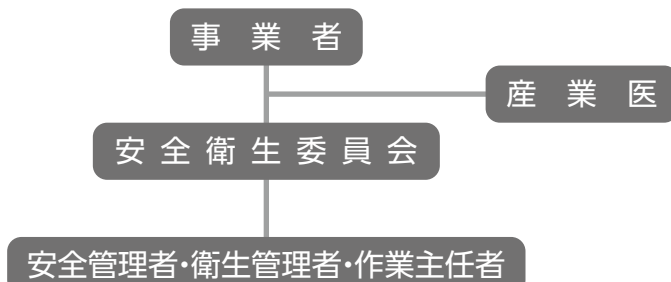
- ▶ 行政上の責任
- ▶ 民事上の責任
- ▶ 刑事責任 〔廃棄物処理法における欠格事由に該当する可能性もあります。〕
- ▶ 補償責任
- ▶ 社会的な責任

安全衛生活動を始めましょう

まずは安全衛生管理体制を整備しましょう

労働災害を防ぎ、安全衛生活動に取り組むためには、従業員全員が協力して安全衛生を進めることのできる環境を整えなければなりません。労働安全衛生法では事業場の規模に応じて、管理者、産業医等の選任、組織の設置が義務づけられています。事業場に必要安全衛生管理体制について、連合会ホームページで公開している「モデル安全衛生規程及び解説」を確認してみましょう。

必要な管理者・組織を選任・設置しましょう



例 50名以上100名未満の事業所の場合※

※50名未満の場合はより簡素な安全衛生管理体制で構いませんが、100名以上の場合はより充実した安全衛生管理体制を構築する必要があります。

事業者の実施事項

安全衛生方針の表明

安全衛生計画の作成

安全衛生教育

安全衛生活動に取り組みましょう

労働災害を未然に防止するためには、安全衛生活動に取り組まなければなりません。まずは、5S活動や指差呼称、保護具の適切な着用など、労働災害防止の基本となる活動を従業員全員が協力し、日々の業務の中で実践していくことが大切です。

5S活動

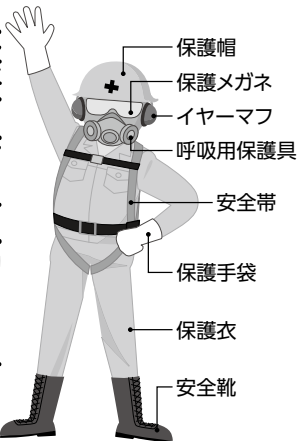
- ✓整理
- ✓整頓
- ✓清潔
- ✓清掃
- ✓しつけ



指差呼称



保護具の適切な着用



さらに、安心して働ける職場づくりのために、支援システム等を活用して、安全衛生活動を強化しましょう。安全衛生に関するチェックリストや支援システムを連合会のホームページで公開しておりますので、利用してください。

インターネットで [全産廃連 安全衛生](#) [検索](#)

✓安全衛生規程を作成しよう

安全衛生規程は、事業者から労働者への安全の配慮と、安全衛生活動に対する姿勢を示すものです。

「連合会のツールを使ってみましょう」

連合会ホームページの「安全衛生規程作成支援ツール」では、従業員数や処理内容を選択していただくと、各社の事業内容に沿った安全衛生規程を作成することができます。

安全衛生規程作成支援ツール

1. 会社名を入力
2. 従業員数を選択
1~9人 10~49人 50~99人 100人以上
3. 処理内容を選択
収集運搬
中間処理
重機作業 活性汚泥 圧縮プレス 中和 焼却
脱水 破碎 乾燥 混合 油水分離
選別 感染性 固形化 廃石綿
最終処分
4. 表示オプションを選択
関連法令
「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」該当ページ
5. 作成【※テキストファイルで出力されます。】

✓安全衛生状況をチェックしよう

安全衛生規程に基づいた活動が出来ているか確認し、不十分な点は改善が必要です。

「連合会のツールを使ってみましょう」

「安全衛生チェックリスト」は、連合会ホームページからダウンロードできます。

安全衛生チェックリストのチェック内容(大項目)

- I 安全衛生管理体制、教育、健康管理 (9項目)
- II 作業の安全
 - A 共通的事項 (20項目)
 - B 収集運搬作業 (17項目)
 - C 中間処理作業 (13項目)
 - D 最終処分作業 (5項目)
- III 作業環境管理等 (6項目)

平成26年度

ヒヤリハット事例調査結果

岡山県産業廃棄物協会 労働安全衛生委員会

平成26年度に当協会で開催したヒヤリハット事例調査の結果をお知らせします。

1件の重大事故には、29件の軽傷事故、300件の無償事故（ヒヤリハット）があると言われています。ヒヤリハット事例調査は、このヒヤリハットを集め、事前の対策と危険の認識を深めることで、重大な事故を未然に防止する活動です。

従業員を守り、会社を守るうえで、各社における労働安全衛生活動の参考としてください。

● 収集運搬事業関係

NO	事故分類	発生場所	概要	対応
1	転落転倒	営業所内	運搬車のシート掛け時に従業員が転落しそうになった	車両の変更を検討
2	転落転倒	排出事業所	運搬車への積み込み時に廃棄物が落ちしそうになった	均等な積み込みを心がける
3	転落転倒	処分先	運搬後の車両清掃時に従業員が滑り落ちしそうになった	靴底の点検等
4	挟まれ・巻き込まれ	排出事業所	運搬者への積み込み時に積み込み設備に従業員が挟まれしそうになった	設備、容器の再点検
5	転落転倒	排出事業所	運搬車のシート掛け時に従業員が転落しそうになった	安全確認の徹底
6	転落転倒	排出事業所	運搬者への積み込み時に油で従業員が転落しそうになった	作業点検、注意の徹底
7	衝突・接触	排出事業所	排出事業所内でフォークリフトと衝突しそうになった	排出事業者との安全確認
8	衝突・接触	運搬中	交差点を左折時に自転車と接触しそうになった	安全運転の徹底
9	衝突・接触	営業所内	公道へ出る時に入場車と衝突しそうになった	安全運転の徹底
10	飛来・落下	営業所内	高圧洗浄機による洗車中、泥が従業員の目に入った	保護メガネの着用

● 中間処理事業関係

NO	事故分類	発生場所	概要	対応
1	飛来・落下	事業所内	廃棄物が入った容器を移送中に落下しそうになった	安全確認の徹底
2	衝突・接触	事業所内	移送車両同士が衝突しそうになった	安全確認の徹底
3	挟まれ・巻き込まれ	事業所内	移送設備に従業員が巻き込まれそうになった	安全確認の徹底
4	衝突・接触	事業所内	切断施設の刃に従業員の手が接触した	安全作業の徹底
5	転落転倒	事業所内	作業員が事業場を急いで移動中に足をねん挫した	安全作業の徹底
6	転落転倒	事業所内	施設の急勾配タラップから従業員が落ちそうになった	タラップに滑り止め措置を施工
7	転落転倒	事業所内	残渣洗浄施設配管が外れ、汚水が床にこぼれ従業員が転倒しそうになった	設備の修理と安全作業の徹底
8	飛来・落下	事業所内	タンク内作業で床面に穴があき転落しそうになった	設備の補修と安全作業の徹底
9	転落転倒	事業所内	管理用階段に油が溜っていて従業員が滑り落ちそうになった	安全点検の徹底
10	転落転倒	事業所内	床面に隙間ができ従業員が落ちそうになった	設備の補修と安全作業の徹底
11	転落転倒	事業所内	床面が腐食し穴が開き従業員が落ちそうになった	設備の補修と安全作業の徹底
12	転落転倒	事業所内	点検時に防油堤に足をとられ従業員が転びそうになった	設備の改善と安全作業の徹底
13	転落転倒	事業所内	床面の段差に足をとられ従業員が転びそうになった	床面に注意喚起表示
14	飛来・落下	事業所内	ブロアー設備操作を誤り廃液が漏洩し従業員に飛散する恐れがあった	安全作業の徹底

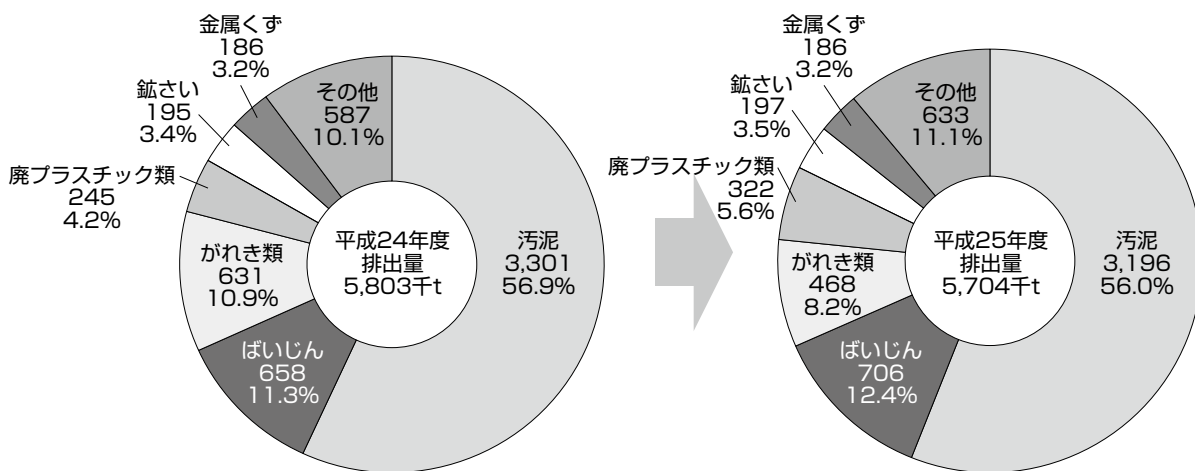
岡山県の産業廃棄物の排出状況等(平成25年度実績)が 取りまとまりました!

岡山県では、平成24年2月に第3次岡山県廃棄物処理計画（平成23～27年度）を策定し、産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用（再使用、再生利用、熱回収）の推進に取り組んでいます。このたび、平成25年度に県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の実態を調査し、第3次岡山県廃棄物処理計画の数値目標との比較を行いました。

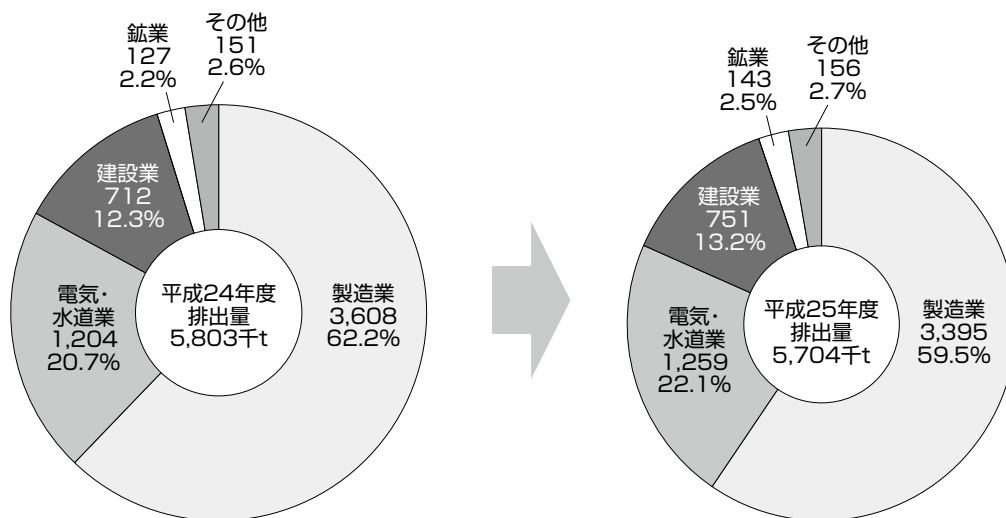
1 排出状況

平成25年度の排出量は5,704千トンで前年度（5,803千トン）に比べて約1.7%の減少となりました。種類別の排出量では、汚泥が3,196千トン（56.0%（排出量全体に対する割合。以下同じ。））と最も多く、次ががれき類が706千トン（12.4%）と多くなっています。

業種別では、製造業が3,395千トンと全体の59.5%を占め、次に電気・水道業が1,259千トン（22.1%）、その次が建設業で751千トン（13.2%）と多くなっています。



種類別の排出量 (単位：千トン)



業種別の排出量 (単位：千トン)

2 処理状況及び第3次岡山県廃棄物処理計画の目標との比較

平成25年度の排出量は3次計画の目標である6,000千トン以下でしたが、再生利用率は37.3%で目標値の39.1%を下回り、また最終処分量は313千トンで目標値の305千トンを上回りました。

目標を達成すべく、産業廃棄物の発生抑制、再生利用の推進、最終処分量の削減へのより一層の取り組みをお願いします。

(単位：千トン/年)

	平成21年度 実績 (基準年)	平成24年度 実績 (参考)	平成25年度 実績	平成27年度 目標 (3次計画)
排出量	5,738	5,803	5,704	6,000以下
再生利用量	2,107 <36.7%>	2,248 <38.7%>	2,129 <37.3%>	<39.1%以上>
減量化量	3,291 <57.4%>	3,232 <55.7%>	3,259 <57.1%>	—
最終処分量	335 <5.8%>	317 <5.5%>	313 <5.5%>	305以下
保管量	5 <0.1%>	6 <0.1%>	4 <0.1%>	—

注：< > 内の数値は、排出量に対する割合

3 第4次岡山県廃棄物処理計画の策定に向けて

県では、平成28年度に第4次岡山県廃棄物処理計画を策定することとしており、その基礎資料とするため、今年度、「産業廃棄物実態調査」を実施しています。

当調査は、例年実施している実績報告書等の集計調査に加え、県内の全事業所のうち一定の条件で抽出した事業所に対しアンケート調査を行い、これらを元に平成26年度に県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の実態を把握し、将来の処理状況を予測するものです。

アンケート調査票が届いた事業所におかれましては、よりの確な把握・予測を行うため、ご協力をいただきますようお願いいたします。

岡山県災害廃棄物処理計画を策定します

1 計画策定の背景

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、これまでの災害を遙かに超えた被害が広範囲に発生し、その災害廃棄物の処理に当たっては、多くの市町村において混乱が生じました。国では、この大震災から得られた教訓を今後の災害廃棄物対策に生かすため、平成26年3月に「災害廃棄物対策指針」を策定し、各都道府県・市町村に対し、当該指針に基づき災害廃棄物処理計画を策定するよう助言を行いました。

また、本年7月には廃棄物処理法が改正され、災害廃棄物の処理についての基本的な方針が明確化され、また、災害廃棄物の処理に関する特例が新たに設けられるなど、災害廃棄物に対する制度、体制が整えられつつあります。

本県におきましても、災害時に迅速かつ適正に災害廃棄物を処理することができるよう、国の指針や法改正の内容を踏まえ、今年度中に「岡山県災害廃棄物処理計画」を策定することとしています。

2 基礎調査結果について

岡山県災害廃棄物処理計画の策定に先立って、南海トラフ巨大地震などにより発生する災害廃棄物発生量等を推計しました。

最も被害が大きくなる条件での推計結果の概要は次のとおりです。

なお、平成25年度の県内の産業廃棄物の年間排出量が約5,704千トン、同じく一般廃棄物の年間排出量が約689千トンですので、それらと比較するとどれほど大量であるかが実感できると思います。

(単位：千トン)

災害廃棄物発生量 5,247	可燃物	889	焼却処分 889
	不燃物	1,077	
	コンクリートくず	2,677	
	金属くず	338	
	柱角材くず	267	
津波堆積物発生量 4,020			埋立処分 461
			再生利用 8,211

※推計条件

冬18時に南海トラフ巨大地震(県内最大震度6強)が発生し、地震直後に揺れ・液状化などにより堤防などの施設が崩壊する。

3 策定スケジュールについて

今後、10月頃を目途に素案を作成し、関係者や県民の方の意見を広く聴く機会を設け、実効性ある計画を策定することとしております。

岡山県海岸漂着物等 対策推進地域計画を 策定します



海面アダプト清掃美化活動



回収された海底ごみ

岡山県では、海岸漂着物、漂流ごみ、海底ごみの3つの海ごみの円滑な回収、処理及び発生抑制対策を総合的かつ効果的に推進するため、本年度内に「美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律」に基づく県海岸漂着物等対策推進地域計画を策定します。

この地域計画には、行政、民間団体等との連携、協力等を通じて、適切な役割分担と連携の確保を図ることなどを盛り込むこととしています。

そのため、おかやま県民提案制度（パブリック・コメント）を通じて御意見をいただき、それらを考慮した計画策定を実施します。

計画策定の方針(案)

地域計画では、次の事項を定める予定です。

(1) 対策を重点的に講ずることが必要とされる区域（重点区域）の設定

- 海岸漂着物が集積することにより、良好な景観と環境保全に支障が生じており、重点的に対策を講ずる必要がある海岸に設定

(2) 重点区域における対策の内容

- ア 海ごみの処理に関する事項について
 - 地域における回収・収集、運搬及び処分に関する計画
- イ 海ごみの発生抑制に関する事項について
 - 地域において関係者が発生抑制のために実施する施策
- ウ 普及啓発又は環境教育に関する方策について
 - 地域住民等に対する広報、普及啓発の施策
 - 環境教育の推進のための施策

(3) 関係者の役割分担と相互協力に関する事項

- 関係者の役割分担と連携・協力等

(4) 海ごみ対策の実施に当たって配慮すべき事項、その他推進に必要な事項

- 他の計画等との整合性
- 地域計画の変更
- その他地域計画の実施に必要な事項



第9回岡山東支部地域環境クリーン化事業レポート

2015年1月20日（火）、岡山東支部では瀬戸内市豊原にて地域環境クリーン化事業を開催しました。9回目となる今回も多くの方の参加に感謝し、環境学習で参加した今城小学校4年生24名のみなさんと共に約2時間の不法投棄の回収作業を行いました。

今回の現場は道幅も狭く、ハイキングコースで人通りもあるので、下見の段階では不法投棄は例年より少ないという印象でした。

しかし、作業を始めると、落ち葉の下からは不法投棄が出てきます。小学生からは「何でこんなものが」という驚きの声も聞こえました。回収したのは計980kg。想像をはるかに上回る結果となりました。

一見美しいハイキングコースの中にも不法投棄があり、私たちの身近な場所で起きています。不法投棄は年々減少傾向にあるようですが、一度捨てると誰かが回収し処分するまで何十年でも無くなることはありません。新しく見つかる件数が減っているだけで、山の中にはまだまだたくさんの不法投棄が残っていることを改めて実感しました。作業終了後、小学生は学校にもどり青年部会の講師からリサイクル等について学びました。

ハイキングをされる方からあたたかいお礼の言葉をいただき、私たちの活動が美しい環境を守り、より美しい環境を将来へ届けるために、役立つことを願います。

最後になりましたが、寒い中、参加して下さった会員の皆様、役所の皆様、地元の皆様に心より御礼申し上げます。



今城小学校での環境学習



不法投棄現場での環境学習



回収物



視察研修レポート

視察場所：中国電力株式会社 島根原子力発電所
島根県松江市鹿島町

日 時：平成27年6月10日（水）8：00～

参加者：支部会員14名

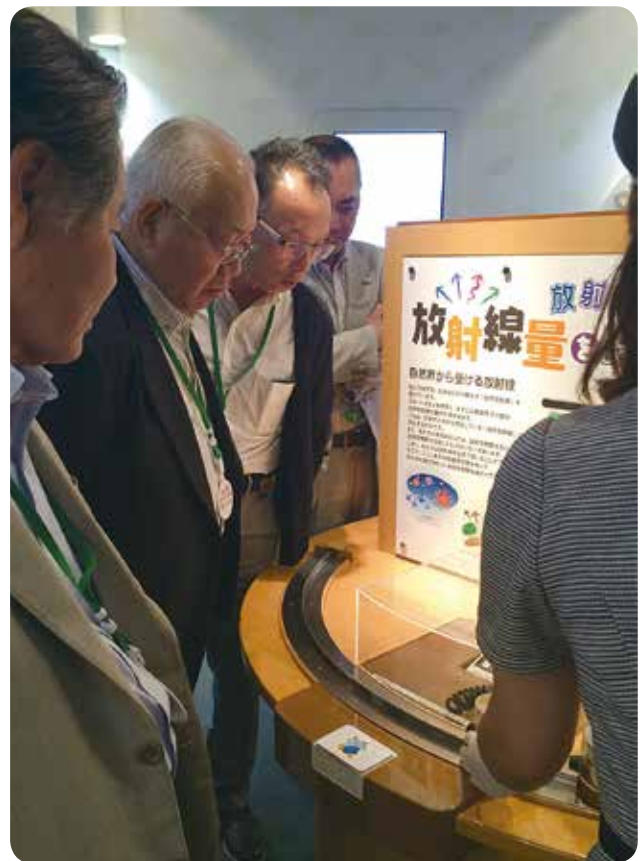
岡山東支部では、支部総会と同時に視察研修を開催しました。今回は中国電力様のご好意で島根原子力発電所を見学させていただきました。通常では入ることの出来ない施設です。

原子力発電と聞くと、様々な印象を持たれる方がおられるかと思います。しかし、施設は原子力発電所であることを忘れてしまうほど、美しく整備された施設でした。

施設なので産業廃棄物が排出されます。産業廃棄物のほとんどは施設内で適正かつ安全に処理されており、当然ながら、外部に放射性物質が飛散することはありません。

我々の仕事に置き換えたとき、「産業廃棄物収集運搬時に飛散防止をきちんと行っているか」、「処理施設から砂埃が飛び周辺に迷惑を掛けていないか」など、原子力発電所とはレベルが違って、自社の仕事を見直すことはできます。社会から要求されるレベルに応じていく姿を見習い、我々の仕事をより良いものにしていくことが社会貢献に繋がると信じております。

最後になりましたが、貴重な体験をさせていただいた中国電力様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



岡山中央 支部 第16回 環境クリーン作戦

実施日時：平成27年1月14日（水） 9：00～12：00

実施場所：岡山市北区芳賀周辺

参加人数：55名（地元議員、行政職員、地元町内会、会員）

『不法投棄ゼロ』を目標に、毎年、北へ南へ場所を移しながら活動を続けているクリーン作戦ですが、今年は北区芳賀周辺の清掃活動を行いました。

毎年、年明けの忙しい時期にも関わらず、今年も支部会員よりも多くの参加者（議員、関係行政職員、警察、地元町内会等）にご参加頂きました。



清掃場所には、多くの廃棄物（テレビや冷蔵庫などの家電、バイク、廃タイヤ、コンクリートがらなど）があり、重機やヒアブを活用しながらの作業となりました。

清掃作業を終えて、綺麗になった山を見て清々しい気持ちになると同時に、それをいつまでも守ってほしいと願ってやみません。

ご参加下さった多くの皆様、ありがとうございました。

今年も大漁だ！
…でも複雑



倉敷南
支部

水島商店街クリーン作戦

平成27年8月2日（日曜日）、早朝より倉敷南支部主催にて水島コンビナートに隣接しています【水島商店街クリーン作戦】が行われました。

真夏の為、心配していましたが、早朝の清々しい時間帯を選び子供や女性が多く参加して頂き猛暑を吹き飛ばすぐらいアットホームな雰囲気にてスタートする事が出来ました。

参加人数は、倉敷南支部クリーン作戦始まって以来の17社61名という多数の参加者が来て頂きました。

集合場所は、関係者様の計らいで水島商店街内の広場を使用させて頂き高谷支部長の挨拶を合図にクリーン作戦が開始されました。

商店街の中心部を皆さんで巡回しながらゴミ拾いし後半戦は商店街裏の路地に入り清掃活動しました。商店街裏は、昭和40から50年代の繁栄していた形跡がそのままの状態、現在では廃墟と化し昔の淡い思い出と同時に時代の変化に悲しく感じました。

水島港まつりが開催されている期間であった為 沢山の廃棄物があると予想されましたが大型物は少なく傘・空き缶そして一番多かったのはたばこの吸い殻でありました。

参加者の皆さんが熱心に作業されているのを見ている近所の方から、朝から綺麗にして頂いて【有難うございます】と声を掛けて頂いたことが印象に残っております。

最後になりましたが、参加して下さった皆さん、誠に有難うございました。そしてこの活動が継続して、大きな力になる事を切に願っております。



趣味の会 ゴルフの会

後楽ゴルフ倶楽部



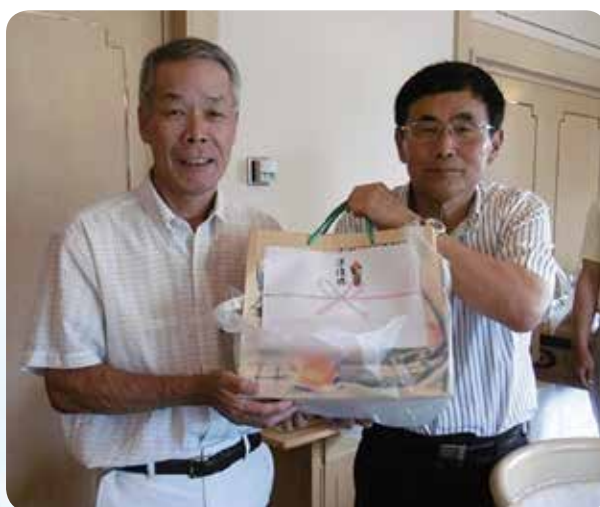
平成27年6月10日(水) 今年は梅雨入りが早く、雨の間を縫ってゴルフの会が開催されました。当日は最高の天気でしたが、グリーンが難しく皆さん手こずっていたように思われます。12名の会員が参加され、和気あいあいとプレーを楽しみました。

優勝は岡山西支部の安田猛男さん。準優勝は岡山中央支部の田口睦青さん。三位は岡山西支部の松田次歳さんでした。おめでとうございます。

次回からは、春と秋の気候の良い時期に年に2回程度開催いたしたいと思っております。皆様方のご参加をお待ちしています。



優勝した安田さん



準優勝の田口さん



第11回 親子エコツアー

青年部では毎年恒例となり、今年で11回を迎えることとなった「親子エコツアー」を8月22日（土）に実施しました。山陽新聞などに広告を出したところ、254名という多数のご応募を頂き、その中から厳正な審査の上、87名にご参加を頂きました。

実施内容は例年通り、「パナソニックエコテクノロジーセンター(株)での家電リサイクル工場見学」と「三木ホースランドパークでの環境学習」の2本立てで実施しました。



岡山駅からバスを2台に分けて出発し、兵庫県加東市にあるパナソニックエコテクノロジーセンター(株)は家電リサイクルを目的とした施設で、不要となったテレビなどの家電製品がリサイクルされるまでの流れを分かりやすく説明して頂き、参加して下さった親子は熱心に聞き入っていました。

三木ホースランドパークで行った環境学習では、木下副会長と石原幹事によるプレゼンテーションが行われました。その後は「壁掛けアート作成」を梶並廃材コーディネーターの指導のもと、親子で楽しく作成しました。

1日を通して、子供だけでなく親御さんからも「楽しく勉強できました。ありがとうございました。」というお言葉を頂き、私達の励みにもなりました。今後とも廃棄物業界全体のイメージアップや社会貢献に青年部としても全力で取り組んでまいりたいと思いますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。



青年部会 第4回通常総会 役員改選・規約の一部変更



平成27年5月21日（木）に岡山プラザホテルにおいて一般社団法人岡山県産業廃棄物協会青年部会第4回通常総会が開催されました。藏本会長の開会挨拶後、加納担当理事から祝辞を頂きました。

続いて議事に入り、第1号議案 平成26年度事業報告の承認について、第2号議案 平成26年度収支決算報告について、第3号議案 平成27年度事業計画（案）の承認について、第4号議案 平成27年度収支予算（案）についてを承認いただき、

第5号議案 規約の一部改正については、定年退会が45才以下でしたが50才以下へと変更、幹事の人数を16名以内を20名以内へと変更することで承認されました。第6号議案 役員改選については、役員任期満了に伴い、八巻部会長はじめとする新役員が選任されました。新役員を代表して八巻新部会長から、「青年部は皆様方あっての青年部です。青年部らしく、より活発な組織になるよう取り組みましょう。」と挨拶をし、第4回通常総会すべての議案が承認されました。



藏本会長の挨拶



加納副会長・青年部担当理事 祝辞

新役員名簿

役職名	氏名	会社名
会長	八巻 勝紀	(協)倉敷市環境保全協会
副会長	木下 聖士	新岡山陸運(株)
副会長	高谷 修治	タカタニ運輸機工(有)
副会長	佐藤 正行	(株)製紙原料佐藤商店
幹事	田中 大一	牛窓港湾運輸(株)
幹事	蓬萊 富孝	(株)蓬 萊 組
幹事	藏本 悟	(株)西日本アチューマツクリーン
幹事	畑 英男	妹尾産業(有)
幹事	石原 慎祐	(有)吉 美
幹事	大塚 翔	タマタイ産業(株)
幹事	西本 晃章	(株)フルカワ商事
幹事	田中 久也	(有)田中善昭商店
幹事	塩田 誠	(株)美建ビルサービス
幹事	田中 剛	(株)田中商会
幹事	宇野 公二	(株)トーヨー商事
幹事	野田 和生	野田コンストラクション(株)
幹事	佐倉 孝行	(株)三美産業
幹事	的場 雄一	(株)平松運輸
幹事	岩元 達也	山陽環境開発(株)
幹事	桜井 圭太	エコシステム山陽(株)

全国産業廃棄物連合会青年部協議会 第16回通常総会

青山ダイヤモンドホール

平成27年7月24日（金）に東京の青山ダイヤモンドホールにて全国産業廃棄物連合会青年部協議会第16回通常総会が盛大に開催されました。岡山県からは、八巻会長、木下副会長の2名、中国ブロック協議会として藏本ブロック長が出席しました。青年部協議会 加山会長の挨拶、全国産業廃棄物連合会 石井会長の挨拶を頂き議事に入り、第1号議案 平成26年度事業報告承認について、第2号議案 平成26年度収支決算報告承認について、第3号議案 平成27年度事業計画案の承認について、第4号議案 平成27年度収支予算案の承認をいただき第5号議案



青年部協議会 加山会長挨拶

役員改選では役員の任期満了に伴い、仲田新会長をはじめとする新役員が選任され岡山県から藏本新副会長が役員に選任されました。

仲田会長から「未来への計画」をテーマとして、被災地支援・低炭素化・CSR活動・海外進出・会員プラスワン・トラック協会などとの交流・各県への支援などの取組みを挨拶として話されました。



全国産業廃棄物連合会 石井会長挨拶

研修会では、産業廃棄物行政と資源循環ビジネスをテーマに環境省廃棄物・リサイクル対策部の角倉 一郎様よりご講演を頂きました。

また、懇親会が行われ、来賓・全国の会長・役員の方、総勢100名ほどの懇親会となり、各県の方とコミュニケーションをとれる場となり大変盛り上がりました。

九州ブロックから、今年11月に開催される全国産業廃棄物連合会全国大会～産業廃棄物と環境を考える全国大会～が佐賀県で行われることから「多数の参加をお待ちしております」とPRがありました。

九州ブロックから、今年11月に開催される全国産業廃棄物連合会全国大会～産業廃棄物と環境を考える全国大会～が佐賀県で行われることから「多数の参加をお待ちしております」とPRがありました。

青年部会員募集

～ネットワークの構築・自己啓発・次世代の育成～

青年部会 会長 八巻 勝紀

お問い合わせは、事務局まで宜しくお願いします。



閉会挨拶 三輪副会長

平成27年度研修計画

研修名	開催日時、場所等	概要
優良業者育成講習会	平成27年8月18日(火) 13:00～16:30 テクノサポート岡山 定員100名	全会員を対象に、専門的な講師を招き、労働安全衛生に関する研修と優良認定に向けたエコアクション21認証登録に関する研修を開催する。
優良認定に関する 手続き説明会	平成27年9月30日(水) 13:30～14:30 協会事務局会議室 定員20名	廃棄物処理法に基づく優良産業廃棄物処理業者認定を取得されようとしている会員を対象に、行政担当者を講師に招き、具体的な手続きに関する説明会を2回開催する。
	平成27年12月3日(木) 13:30～14:30 協会事務局会議室 定員20名	
(優良認定関連) エコアクション21 個別相談会	平成27年9月30日(水) 14:30～16:30 協会事務局会議室 定員4組	優良産業廃棄物処理業者認定の手続きに必要な環境配慮の取組について、エコアクション21事務局を講師に招き、認証登録に関する個別相談会を2回開催する。
	平成27年12月3日(木) 14:30～16:30 協会事務局会議室 定員4組(1組30分)	
電子manifesto 操作説明会	平成27年11月19日(木) 9:30～12:00 岡山県生涯学習センター 定員35名	優良産業廃棄物処理業者認定の手続きに必要な電子manifestoの導入について、日本産業廃棄物処理振興センター職員を講師に招き、パソコンを使った操作体験や利便性に関する説明会を開催する。
電子manifesto 個別相談会	平成27年11月19日(木) 13:00～16:30 岡山県生涯学習センター 定員4～5組(1組30分)	日本産業廃棄物処理振興センター職員を相談員に招き、電子manifestoの具体的な導入に関する個別相談会を開催する。
実務担当者研修会	平成28年2月18日(木)頃 13:00～16:00 テクノサポート岡山 定員50名	経験年数の浅い業務担当者や事務担当者を対象に、行政担当者等を講師に招き、委託契約及び紙manifestoに関する講義と実習を2回開催する。
	平成28年2月25日(木)頃 13:00～16:00 テクノサポート岡山 定員50名	
視察研修会 (日帰り)	平成27年10月14日(水) 鳥取県境港市 三光(株)潮見工場 (株)ウエストバイオマス 定員80名	焼却施設、電解式貴金属回収施設、低濃度PCB廃棄物処理施設及び下水道汚泥等を炭化処理して成型炭を製造する工場を視察する。
視察研修会 (宿泊)	平成27年11月4日～6日 長崎県西海町、三京町 (株)中央環境、平木工業(株) 定員30名	長崎市内の優良施設を視察する。 佐賀市で開催される「産業廃棄物と環境を考える全国大会」にも一部参加する。

産業廃棄物関係行政担当窓口

所 属	所在地	連絡先
岡山県	備前県民局 地域政策部環境課	〒 700-8604 岡山市北区弓之町 6-1 電話 086-233-9805 FAX.086-234-4424
	備中県民局 地域政策部環境課	〒 710-8530 倉敷市羽島 1083 電話 086-434-7007 FAX.086-425-2156
	美作県民局 地域政策部環境課	〒 708-8506 津山市山下 53 電話 0868-23-1243 FAX.0868-22-1974
岡山市	環境局 産業廃棄物対策課	〒 700-8554 岡山市北区大供 1-2-3 電話 086-803-1303 1304 FAX.086-803-1737
倉敷市	環境リサイクル局 リサイクル推進部 産業廃棄物対策課	〒 710-8565 倉敷市西中新田 640 電話 086-426-3385 FAX.086-421-0144

新規入会者の紹介

<p>(株)シンコーポレーション 代表取締役 中塚 小織 〒 713-8121 倉敷市玉島阿賀崎 2471-1 TEL.086-525-8900 FAX.086-525-8988 収集運搬【倉敷支部】H27.3.10 入会</p>	<p>(株)コウケン 代表取締役 高田 英志 〒 714-0055 笠岡市生江浜 946 TEL.0865-75-0211 FAX.0865-75-0212 収集運搬【井笠支部】H27.3.10 入会</p>
<p>井原運輸(株) 代表取締役 小玉 剛彰 〒 715-0006 井原市西江原町 1934-8 TEL.0866-62-2106 FAX.0866-62-2220 収集運搬【井笠支部】H27.3.10 入会</p>	<p>(株)イーストワン 代表取締役 下谷 雅彦 〒 708-0006 津山市小田中 2193-1 TEL.0868-22-0779 FAX.0868-22-0783 収集運搬【津山支部】H27.4.22 入会</p>
<p>(株)エアコン 代表取締役 江口 春男 〒 712-8014 倉敷市連島中央 5 丁目 3-38 TEL.086-444-2310 FAX.086-446-5530 収集運搬【倉敷南支部】H27.7.15 入会</p>	<p>(株)飛鳥 代表取締役 瀧上 昇 〒 712-8014 倉敷市児島上の町 3 丁目 4-15 TEL.086-470-0006 FAX.086-470-0016 収集運搬【倉敷南支部】H27.7.15 入会</p>
<p>(株)フォーシーズン 代表取締役 築山 昌和 〒 710-0834 倉敷市笹沖 287-1 TEL.086-422-1754 FAX.086-422-5754 収集運搬【倉敷支部】H27.9.9 入会</p>	<p>(株)イツミ 代表取締役 泉 辰己 〒 709-1213 岡山市南区彦崎 2133 TEL.086-362-3414 FAX.086-362-3893 収集運搬【岡山中央支部】H27.9.9 入会</p>

おかやま西大寺マラソン大会（「岡山市民の日」推進事業）



「岡山市民の日」推進事業として開催されている「おかやま西大寺マラソン大会」

ゲストランナーとして西大寺出身の志穂美悦子などが毎回参加会陽に次ぐ西大寺の大イベントになりつつある

2012から始まり今年で4回目。4月26日（日）に開催

10kmの部と3kmの部があり写真は3kmの部のスタート風景

編集後記

この数年、各地で豪雨災害が発生しています。

今年も9月に茨城県鬼怒川が決壊し約6,500棟が浸水し、倒壊した家屋などの災害廃棄物が数十万トンに上ると報道されている。

また鬼怒川が合流する利根川河口には大量のごみが漂着し、千葉県銚子市の漁港の漂流物は約6,300㎡に上るとのこと。

自然に対して人間の無力さを感じると共に、この業に携わる我々が各自治体を超えて何が出来るのかを考えていかねばならないと痛感する今日この頃です。

会報・クリーン岡山 第52号

平成27年9月30日 発行

発行 一般社団法人 岡山県産業廃棄物協会

〒701-1152 岡山市北区津高628-6

TEL 086-254-9383 FAX 086-254-8766

編集 総務広報委員会

印刷 萌友出版



明 和 建 設 株 式 会 社

代表取締役 黒田 正義

- ★ 総合建設業
- ★ 産業廃棄物処理業
(収集運搬・中間処理)
- ★ 一般貨物自動車運送事業

本 社 〒709-0631 岡山市東区東平島1397番地
 TEL 086-297-3737
 FAX 086-297-4722
 E-mail meiwakk3 @ ceres.ocn.ne.jp



Clean & Recycle
 私たちは地域の未来に、真剣です。

株式会社 **西日本アチューマツトクリーン**



代表取締役 **藏本 忠男**

事業範囲

- 産業廃棄物処理業
収集・運搬
 中間処理(解体・選別・洗浄・圧縮材料製造)
- 一般貨物自動車運送事業
- リサイクル事業
建設汚泥の再資源化
 流動化処理土・再生処理土・再生砂・再生砕石製造
- レンタル・リース事業
資材機(トコンス、コンクリートポンプ車) 排水機
- 廃プラスチック類・木くず・紙くず・繊維くずの再資源化
成形燃料(HPF)製造
- 建設業
道路工事・土木工事・防犯土木工事

本 社 〒703-8246 岡山市中区藤原50-7
 TEL(086)272-8042 FAX(086)27-1050
 URL <http://www.e-rec.co.jp>
 E-mail nac@e-rec.co.jp

倉敷営業所 〒712-8044 倉敷市東城5-17-58
 TEL・FAX(086)456-4433
 真島事業場 〒701-0205 岡山市東区真島3-1-10 3670番
 TEL・FAX(086)202-4647

赤磐工場 〒701-2225 岡山県赤磐郡中川町2131-4
 TEL(086)957-4919
 FAX(086)957-4922

環境と地域に優しい企業を目指して



廃棄物収集運搬業（一廃・産廃）
中間処理業

JQA-EM1753

有限会社 吉美

〒701-0165 岡山市北区大内田1367番地1

TEL (086)293-1052

FAX (086)292-2020

URL <http://www.kibigroup.com/>

ISO 9001 認 証 取 得
エコアクション21認証取得
産業廃棄物収集・運搬
中間処理・最終処分場



中野開発 株式会社

代表取締役 中野 治

本社/岡山市北区玉柏75
TEL (086)229-2316(代) FAX (086)229-3175

土質改良プラント
再生砕石プラント
建設汚泥・混練固化施設プラント



株式会社 エースセンター21

代表取締役 中野 治

工場/岡山市北区金山寺603-1
TEL (086)228-2080 FAX (086)228-2081

お客様と環境を守り続けて50年

倉敷企業は昨年50周年を迎えました



倉敷企業 合資会社

中間処理・最終処分業(管理型・安定型)

本社

倉敷市中央1-6-24 TEL(086)424-6429

弥高山事業所(管理型・安定型)

倉敷市玉島服部3318-2 TEL(086)525-8515

大平山リサイクルセンター(安定型)

倉敷市連島町西之浦4566-1 TEL(086)448-8224

総合建設業・建物解体工事業
中央建設株式会社

中間処理・最終処分業
株式会社トーヨー商事



人の住まいと生活の環境整美を追求する



株式会社 日住

本社 〒719-0254 岡山県浅口市鴨方町六条院東509番地

六条院西作業所 〒719-0251 岡山県浅口市鴨方町六条院西3096-1
(工事部・運輸部) TEL 0865-44-7890 FAX 0865-44-7956

六条院小学校前 〒719-0252 岡山県浅口市鴨方町六条院中2326-4
(不動産部) TEL 0865-44-7888 FAX 0865-44-6513

解体工事から産業廃棄物処理まで一環したリサイクル事業を確立！

岡山県エコ製品認定、その他各種リサイクル製品を製造販売しています。



片岡久工務店では「環境にやさしい」をモットーに少数精鋭の従業員と共に、日夜、誠心誠意仕事に取り組み、地域の皆様と社会に貢献できる企業を目指しています。

岡山県エコ製品認定

- ◎再生砕石(RC-40)、再生砂(岡エコ再生骨材等第43号)
- ◎改良土(岡エコ改良土第4号)



産業廃棄物処理・運搬業

○木質チップ

○砕 砂

○再生合材

K (有)片岡久工務店

本 社 〒702-8033 岡山市南区福富興2-17-13 TEL(086)263-2010 FAX(086)263-2468

処理場 〒702-0814 岡山市南区宮浦641番地外7番 TEL(086)267-3273 FAX(086)267-3276

Home Page: <http://katakayu.co.jp> E-mail: info@katakayu.co.jp

関連会社: 街大祥工産(舗装工事)岡山市中区藤崎120番地の4 TEL(086)276-3221 FAX(086)276-3244



www.takatani.jp



良い環境を次世代に残したい

株式会社高谷建設は、循環型社会に取り組みます。



株式会社 高谷建設

〒711-0936 岡山県倉敷市児島柳田町2326-4

TEL (086) 473-3624 (代) FAX (086) 472-6273



人と地球に
やさしい環境づくり

Clean & Ecology

一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物・特別管理産廃収集運搬業
優良産廃処理業者認定 取得
環境マネジメントシステム ISO14001認証



山陽美業株式会社

本社 〒710-0826 倉敷市老松町二丁目13番30号
TEL.086-434-3500 FAX.086-422-1331
倉敷事業所 〒710-0007 倉敷市浅原276番地
TEL.086-422-9113 FAX.086-422-3833
URL <http://www.sanyobigyo.jp>



We Move Heaven And Earth
To Help You Build



地球環境の未来を考えたりサイクル。廃棄物に新たな生命を!

❖ 産業廃棄物事業

❖ 一般廃棄物事業

一般土木工事

下水道排水設備工事

舗装工事

建設資材販売

家屋解体工事

一般貨物自動車運送業



有限会社 豊田建運

代表取締役 豊田 眞爾

本社

〒709-0704 岡山県赤磐市沢原 1552

TEL(086)995-0001 FAX(086)995-2222

中間処理場

〒709-0701 岡山県赤磐市酌田 949

TEL(086)995-2400

(株)三好組

土木・建築工事



- 土木・建築工事
- 中間処理業
(がれき・鉱さい・ガラス陶磁器)
- 産業廃棄物最終処分業
(がれき)
- 真砂土・再生砕石販売
- 不動産業

土木工事・解体工事・産業廃棄物や伐採木の処分

- 解体業
- 産業廃棄物収集運搬業
- 中間処理業
(木くず・紙くず・廃プラ・繊維くず)
- ダンプ・クレーン事業
- 山砂・おろし真砂土販売

(株)アースクリエイト

解体工事・木くずリサイクル



(株)三好組

本社 / 小田郡矢掛町中 170
TEL / 0866-82-0522
FAX / 0866-82-2646

三好組

グループ



(株)アースクリエイト

本社 / 小田郡矢掛町中 170
TEL / 0866-82-3031
FAX / 0866-82-3400

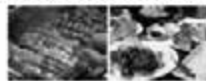
宝島地区トプラント前のお店



リサイクルショップ
VECTOR
ベクトル

倉敷西ビル店 TEL/086-427-3312
倉敷市同知 1-7-2 暮らしシティプラザ西ビル 2F

年中無休
17:00 ~ 24:00



笹沖店 TEL/086-441-7765
倉敷市笹沖 1240-3 ザ・ビッグ倉敷店南

炭火七輪で食べる新鮮ホルモン!



フィッシングクラブ
釣り堀 小太郎

福山駅前酒場 TEL/084-926-2450
福山市伏見町 4-25 オンリービル 1F

年中無休
17:00 ~ 23:00

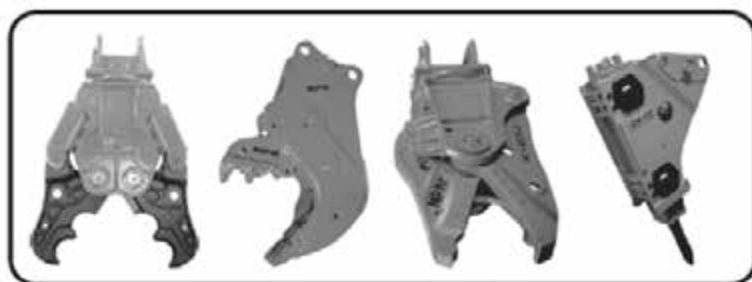


倉敷店 TEL/086-434-0512
倉敷市笹沖 1240-3 ザ・ビッグ倉敷店南

ミニ建機・油圧ショベル・タイヤショベル・ ブルドーザーの整備・加修、 解体機レンタルのパイオニア！



PC210LC



建設機械・産業機械・環境リサイクル機器
販売・修理、加修・再生

TJK 東洋重機工業株式会社

本 社 / 〒701-0144 岡山市北区久米6番地
TEL : 086-241-0246
FAX : 086-241-0242
URL : <http://www.tjk.ne.jp>
営業所 / 倉敷・備前・高梁

建設機械・車輛の総合レンタル

T 株式会社 東洋リース

本 社 / 〒701-0152 岡山市北区延友3番地
TEL : 086-292-6811
FAX : 086-292-1313
URL : <http://www.tyl.jp>
営業所 / 岡山・岡山東・水島・備前・高梁

2.0-3.5トンディーゼル式フォークリフト

FOZE

UNICARRIERS
ユニキャリア株式会社

すべてはプロフェッショナルのために。

経済性、操作性、そして環境性能の新たなステージへ。

100年後の
日本の空を見据えた環境性能



ハイブリッドを意識させない。
新世代の油圧ショベル誕生！

NEW Z-1200
HYBRID

NETIS 登録

国土交通省新技術登録システム
ハイブリッド機構搭載油圧ショベル
登録番号CG-110016



日立建機

HITACHI

新車・中古車の重機・建設機械・林業機械・道路機械・産業車両の販売・買取・レンタル・整備メンテナンス

●● **富士岡山運搬機株式会社** ユニキャリア岡山県特約店・日立建機特約店・その他メーカー代理店

本社 & レンタル事業部 〒708-0884 岡山県津山市津山口 111-1

TEL 0868-24-3211 TEL 0868-24-8955 (レンタル事業部) FAX 0868-23-4115

岡山支店 & 中古事業部 〒702-8005 岡山県岡山市中区江崎 84-1

TEL 086-277-5100 TEL 086-277-5102 (中古事業部) FAX 086-274-7012

新見支店 〒718-0015 岡山県新見市石蟹 267-9

TEL 0867-76-9077 FAX 0867-76-9078

美作デポ店 〒707-0036 岡山県美作市北原 75-6

TEL 0868-72-9291 FAX 0868-72-9291

ホームページ

富士岡山

検索 🔍

<http://www.fuji-group.com/>

●● **富士グループ**

緑のリサイクル

産業廃棄物から一般廃棄物まで木くず、剪定枝、草の処理なら当社にお任せください。



営業品目 産業廃棄物・一般廃棄物中間処理業
木材チップ生産事業 緑化資材事業
不動産事業 保険代理業



ウッドタウン浦安 岡山市南区浦安本町 85-2



タマタイ産業株式会社

本社 〒700-0935 岡山市北区神田町 2-1-25

TEL(086)224-3291 FAX(086)223-6354

URL <http://www.tamatai.com>

E-mail tamatai@po4.oninet.ne.jp

金川工場 〒709-3234 岡山市北区御津下田 450

TEL(086)724-0115 FAX(086)724-2694

E-mail tamakana@citrus.ocn.ne.jp

建部工場 〒709-3121 岡山市北区建部町大田 1425

TEL(086)722-3865 FAX(086)722-3459

E-mail tamatake@po5.oninet.ne.jp



太陽光発電

宮崎県えびの市大字原田字中野 1258-3 外 5 筆

グループ企業



ライフオス株式会社(旧：玉野耐火礦業株式会社)

本社 〒700-0935 岡山市北区神田町 2-1-25

TEL(086)224-3217 FAX(086)224-3310

木材事業

上月工業 〒679-5503 兵庫県佐用郡佐用町本郷 201-36

TEL(0790)87-0208 FAX(0790)87-0225

松永工場 〒729-0105 広島県福山市南松永町 4 丁目 7-50

TEL(084)933-5592 FAX(084)933-5593

岡山チップセンター 〒702-8045 岡山市南区海岸通 2 丁目 6-1

TEL(086)264-2158 FAX(086)264-2170

ガス事業

玉野営業所 〒706-0141 玉野市槌ヶ原 1289

TEL(0863)71-0133 FAX(0863)71-0134

東岡山工場 〒703-8214 岡山市東区鉄 145

TEL(086)279-0149 FAX(086)279-5971



住宅展示場

プレステージ城東 センターハウス

〒703-8222 岡山県岡山市中区下 126-1

TEL(086)279-8844 FAX(086)279-8845